

台風第14号と前線について

(大雨・暴風・高波に厳重に警戒)

令和2年10月8日08時00分

<気象概況> 強い台風第14号は、6時現在、奄美の東海上を北北西に進んでいる。台風の北側の日本の南海上には、前線が停滞している。今後も台風は発達しながら、8日は奄美地方の東海上を北上し、9日から10日にかけて西日本へ接近し、10日から11日に東日本へ接近し、上陸するおそれもある。台風の北上に伴い、前線は北上し、台風周辺の暖かく湿った空気が流れ込み活動が活発となり、9日には西日本の南岸から伊豆諸島へのび、その後も停滞するおそれがある。

<大雨> 台風本体の雨雲や前線の影響で9日から西日本や東日本では非常に激しい雨が降り、大雨となるおそれがある。台風が遅く、湿った空気が流れ込む期間が長くなるため、西日本から東日本の南東または東斜面を中心に総雨量が多くなる可能性がある。

<暴風・高波> 台風の接近に伴い、奄美地方では非常に強い風が吹き、沖縄地方や奄美地方、九州南部では大しけとなっている。9日から11日にかけて奄美地方や西日本、東日本では非常に強い風が吹くおそれがある。四国では8日夜から、近畿と東日本太平洋側では9日から大しけとなり、近畿地方や四国地方、九州南部・奄美地方では猛烈なしけとなることもある。

<警戒事項> 台風の接近する地域を中心に、高波に厳重に警戒、大雨・暴風に警戒。台風から離れた地域でも、竜巻などの激しい突風に注意。気象庁の発表する最新の台風情報に留意するとともに、今後各地の気象台の発表する早期注意情報や警報・注意報などの気象情報に留意。

台風経路図



【大雨の見通し】 (単位:ミリメートル)

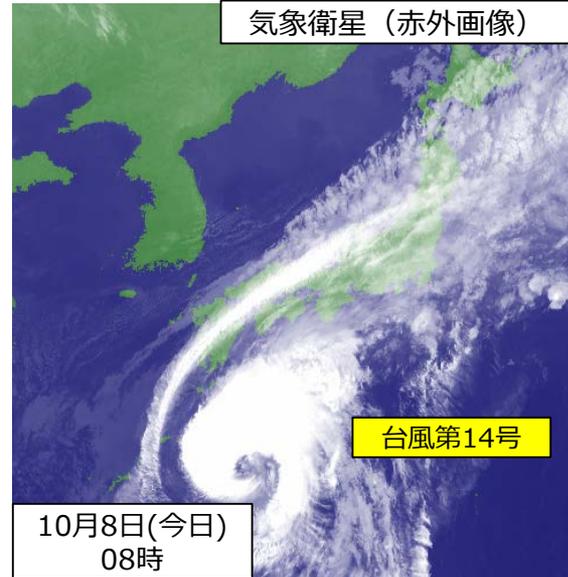
※この後も、西日本と東日本を中心に雨量が増えるおそれ

地域	8日6時~9日6時の 24時間雨量	9日6時~10日6時の 24時間雨量
関東甲信地方	80	100~150
伊豆諸島	150	100~200
東海地方	150	300~400
近畿地方	120	200~300
中国地方	50未満	50~100
四国地方	100	200~300
九州北部地方	50	100~200
九州南部地方	80	50~100

【暴風・高波の見通し】 (単位(風):メートル毎秒 (波):メートル)

地域	10日までの最大	
	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ
関東甲信地方	25~29 (35~45)	6~8
伊豆諸島	25~29 (35~45)	6~8
東海地方	25~29 (35~45)	6~8
近畿地方	25~29 (35~45)	9を超える
四国地方	20~24 (25~35)	9を超える
九州北部地方	20 (30)	8
九州南部地方	23 (35)	11
奄美	23 (35)	9
沖縄地方	18 (30)	7

気象衛星 (赤外画像)



台風第14号

10月8日(今日)
08時

日時		8日		9日	10日	11日
		6~18	18~6	6~24		
東北地方	暴風					
	大雨					
関東甲信地方	暴風					
	波浪					
伊豆諸島	大雨					
	暴風					
東海地方	大雨					
	暴風					
近畿地方	大雨					
	暴風					
中国地方	大雨					
	暴風					
四国地方	大雨					
	暴風					
九州北部地方	大雨					
	暴風					
九州南部	大雨					
	暴風					
奄美地方	暴風					
	波浪					
沖縄地方	波浪					

大雨、暴風、波浪の警報級となる可能性のある期間
■ 可能性がある、■ 可能性が高い(警報発表中を含む)